

奈良県再生可能エネルギー等導入推進事業実績まとめ

(平成 29 年 3 月 2 日時点)

【1. 実施主体別】

	県有施設	市町村等施設	民間施設	計
施設数	4 施設	51 施設	0 施設	55 施設

【2. 導入設備別】

設備の種類	県有施設	市町村等施設	計	総容量実績値
(1) 太陽光発電+蓄電池	2 施設	35 施設	37 施設	(太陽光) 501kW (蓄電池) 636kWh
(2) 太陽熱温水器	0 施設	5 施設	5 施設	2,770L
(3) 小水力発電	1 施設	0 施設	1 施設	40kW
(4) ソーラー街路灯	1 施設	23 施設	24 施設	157 基 (太陽光発電出力 18kW)
(5) 木質バイオマス暖房設備	0 施設	16 施設	16 施設	(ペレットストーブ) 15 施設 (ペレットボイラー) 1 施設

施設数は重複あり。

【3. 目標値と平成 28 年度末見込値の比較】

	項目	目標値	H28 末見込値	達成率
事業効果	導入した再生可能エネルギー等による発電量等	【発電量】847 千 kWh/年 【発電容量】太陽光 525kW 小水力 40kW	【発電量】846 千 kWh/年 【発電容量】太陽光 519kW 小水力 40kW	99.9% 98.9% 100.0%
	防災拠点及び指定避難場所等への再生可能エネルギー等の普及率	再生可能エネルギー等の普及率 2.4% (37/1558 施設)	再生可能エネルギー等の普及率 3.5% (55/1558 施設)	148.6%
	導入した再生可能エネルギー等による二酸化炭素削減量	632t-CO ₂	666t-CO ₂	105.4%
事業の効果	災害時に受け入れ可能な避難者数	約 14,000 人	(指定避難所) 23,281 人 (緊急避難所) 139,300 人	166.3%
	蓄電池等の活用により電力の逼迫時に貢献できる設備容量	645kWh	636kWh	98.6%

【4. 導入設備の一例】



太陽光発電 (野迫川中学校)



蓄電池 (大淀西部幼稚園)



太陽熱温水器 (三宅保育園)



小水力発電 (御所浄水場)



ソーラー街路灯 (橿原運動公園)

木質ペレットボイラー
(南奈良総合医療センター)